



神奈川学習センター近くの弘明寺商店街の様子

目次

現代の“読み書きそろばん” (所長 大谷英雄)	2
卒業研究履修ガイダンスの紹介	3
ヨーロッパ地方自治憲章、欧州評議会とストラスブル (客員教授 廣田全男)	4
神奈川学習センター所属学生からの寄稿 (高橋昭善)	6
令和 4 年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧	8
卒業研究の履修手続きについて	9
K-サポートより	9
学生サークルからのお知らせ	10
神奈川学習センターからのお知らせ	12

現代の“読み書きそろばん”



放送大学神奈川学習センター所長

大谷英雄

今年度第1学期から放送大学では単位認定試験がIBT (Internet Based Testing: インターネット基盤の試験) となりました。講義の履修登録や履修そのものもインターネット経由で行うことができます。一方で、小中学校のGIGAスクール構想では最新の調査によると小学生の96%、中学生の98%、高校生の99%がインターネットを利用しているそうです。学問の基盤として“読み書きそろばん”という言い方がされてきましたが、今やこれにICT (Information and Communication Technology: 情報通信技術) の技能が加わってきているように感じます。“そろばん”と言ってもそろばんの技術を磨くのではなく、計算力を言ったものだと思いますが、ICTも使えるようになれば良いので、コンピュータの仕組みやプログラミング技術の習得を目指す必要はないと思います。ICTを使えるようになれば自分自身の学びの世界を広げることができます。自分の知りたいことを探すにはまずインターネットで検索してみるというのが最も手軽なのではないでしょうか。これまでは探すのに苦労したようなものもインターネットで検索するとすぐに見つかることがあります。スマホであれば常時インターネットに繋がっている時代です。今や国立国会図書館の蔵書もインターネットで検索できるようになっています。調べ物が捗ると思いませんか。

インターネット時代の幕開けは1995年頃からと言われています。この年に一般向けのインターネットサービスが始まっているのですが、実際には2001年になってIP電話とADSLのセットでYahoo!BB、NTTフレッツなどがサービスを始めてから普及が進んだとされています。また、これより前1995年にWindows95というパソコン用のいわゆるOSが発売され、ネット接続が容易になるとともにパソコンの使い勝手が一気に向上したことも大きかったと思われます。一方、国内で本格的にスマホが発売されたのは2010年ですが、2021年1月には携帯電話のうちスマホの割合は約93%となっています。auはいわゆるガラケーで使われている3G回線を今年3月末で停止しましたし、他の会社も2~4年のうちには停止予定ですので、近いうちにスマホばかりになりそうです。

それにしても一般に使われるようになってからという意味では、パソコンで20年強、スマホは10年強しかたっていません。時代の移り変わりの早さを感じますし、放送大学の学生の皆さんはその時代に取り残されないように学びを続けていただきたいと思います。分からないからと手を出さないのではなく、使って便利なものは使えるように勉強すれば良いんだ。これを忘れないようにしたいと思います。

卒業研究履修ガイダンスの紹介

卒業研究の履修手続きについては、P9 で紹介しています

6月26日(日)に、来年度に卒業研究を行うことを検討している学生を対象とした卒業研究履修ガイダンスを開催しました。今回は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のために Zoom を利用したオンラインで開催しました。

大谷所長の「卒業研究は、自分で目標を設定して計画を立て目標を達成する一番大学生らしい科目。ぜひ、放送大学での学びを集大成の意味で、卒業研究を履修していただければと思います。」という挨拶に始まり、卒業研究の履修手続きに関する動画説明、本部教員の中川一史教授による卒業研究の進め方に関する説明、大谷所長による所長面談についての説明を行い、最後に質疑応答を行いました。30名の学生が参加し、多くの学生から質問が寄せられて30分近くはわたって質疑応答を行うなど、参加者の意欲が感じられるガイダンスとなりました。ここでは、中川教授による卒業研究の進め方に関する説明の概要を紹介します。

卒業研究の進め方について(中川一史教授)

どの領域でも言えることだが、卒業研究に至った問題意識や違和感を大事にしてほしい。卒業研究は書くことが目標になるが、研究の途中1、2回は自分の問題意識、違和感は何だったかな? と立ち止まって考えることがあるとよい。

参考文献や引用資料について、今までにどこまで明らかにされたか? されていないのか? 多くの時間をかけて丁寧に調べる。

調べ方には、「広さ」と「深さ」が必要。類似の研究が見当たらなかったときでも、さらに広い範囲を探すと見つかることが多い。そして、自分の研究とどう関係あるのか? その研究のどれのどこが課題で、自分はどのようにしているのか? と掘り下げる必要がある。

整合性、一貫性は、よい研究の条件となる。目的、方法、結果、考察の4つがきちんと筋が通っているか? さらに、研究を始めた背景と目的が一致しているか? 指導教員は、ここをしっかりと見る。こういう事もやりたい、ああいふ事もやりたいでは、提出までの実質7カ月ではやりきれない。何について深掘り出来るのか? それ以外の部分を思い切り捨てること。卒業研究で述べることができるのは僅かなこと。けれど、それをきっちりと示すことで、研究の価値がでる。

とくに放送大学生に言えることだが、書く能力よりも、時間を確保する意思が必要になる。仕事や家庭を抱えながら、論文を仕上げるための時間を確保しなければならない。そして、一気に書いたものは、後日、冷静に読み直してほしい。一人で研究と対峙する時間を作る。また、人に聞いてもらうことも大事。そのためにゼミの仲間や担当教員を利用してください。卒業研究のテーマを途中で変更する人も多い。ただし、それはとことん追求してから考えること。研究することは楽しい、自分なりの卒業研究の形を作してほしい。



ヨーロッパ地方自治憲章、 欧州評議会とストラスブール

放送大学神奈川学習センター
客員教授

廣田全男

ロシアによるウクライナ侵攻が始まってから
ほぼ5ヶ月が経ちました。この過程で今年3月、
ロシアは欧州評議会 (CoE) から離脱しました。
正確に言うと、同評議会の閣僚委員会がロシア
の追放を決定しました。このニュースはSNSだ
けでなく日本のテレビでも報道されました。世
間一般ではほとんど注目されませんでした。私
にとっては非常に気になるニュースでした。
ヨーロッパ地方自治憲章に関する研究調査のため、
これまでに何度か欧州評議会を訪れていた
からです。

私は地方自治の原則や制度を憲法学の視点から
研究してきました。ヨーロッパ地方自治憲章
の研究調査はその一環です。この憲章は地方自
治権の国際的スタンダードを定めた世界初の多
国間条約として1985年に採択され、1988年
に発効しました。それは、地方自治は主権国家
の専管事項であるとする従来の考え方への挑戦
でもありました。条約の母体は先の欧州評議会
であり、2013年には加盟する47カ国のすべ
てがこれを批准するに至りました。欧州評議会
は民主主義と人権、法の支配の実現、ヨーロッ
パの人々の生活の質の改善を目的として1949
年に設立され、フランス北東部のストラスブール
に本部が置かれています。

日本ではヨーロッパの国際機関というと誰も
が欧州連合 (EU) を想起すると思います。欧州
連合は、加盟各国を拘束する法律 (EU 法) を
制定するなどして、欧州統合の中心的役割を担
ってきました。これに対して欧州評議会も、法
律を制定する権限を持ってはいませんが、ヨー
ロッパ人権条約、ヨーロッパ社会憲章、ヨーロ
ッパ地方自治憲章など数多くの条約の制定を通
じて、欧州の統合に重要な役割を果たしてきま
した。ロシアによるウクライナ侵攻という事実
は欧州評議会の掲げる統合の理念・政策と相い
れるものではなく、この対立がロシア追放とい
う結果を招くことになったのです。

さて私は、ヨーロッパ地方自治憲章の研究調
査も含めて、ストラスブールを訪問する機会が
何度かありました。ストラスブールが位置する
アルザス地方は、仇敵ドイツとの度重なる戦争
に翻弄された地域でした。フランスとドイツは
この地の奪い合いを繰り返したのです。アルザ
ス地方はアルフォンス・ドーデの短編『最後の
授業』の舞台にもなりました。こうした歴史的
経緯からこの地域にはフランス語もドイツ語も
話せるバイリンガルが多く住んでいましたが、
最近はドイツ語を話せる若者が少なくなってき
ているそうです。とはいえ、ストラスブールに

はライン川右岸のドイツ地域に通勤する労働者が多数おり、これをつなぐ近郊鉄道も整備されています。また、ストラスブール市と対岸のドイツ自治体との行政協力も密になっており、国境を越えてこれらの地域を一つの地方自治体に統合するという遠大な構想まで語られています。第二次大戦後、ストラスブールは、両国の歴史的な確執を乗り越えてヨーロッパの平和を象徴する都市になりました。これを具体化するものとして、ストラスブールには欧州議会の本会議場（EU）、欧州人権裁判所、それから欧州評議会など重要な国際機関が置かれています。

最初に私がストラスブールを訪問したのは1988年、ベルリンの壁崩壊の1年前のことでした。研究仲間と共に、旅費を安く上げるためソ連のアエロフロート機に乗り、モスクワ経由で旅行しました。モスクワ空港でトイレを利用したときのことは忘れられません。男子トイレの床一面に深さ2～3センチの汚水があふれていたのです。対外的に最も見栄を張るはずの国際空港がこの有様ですから、ソ連の経済的破綻は隠しようもありませんでした。この3年後、ソ連は崩壊しました。

ソ連崩壊後、連邦を構成していた国々は独立し、ロシアも含めてその一部が欧州評議会に加盟しました。地方分権と地方自治を「民主主義の礎石」として位置づけたヨーロッパ地方自治憲章にも加入しました。ソ連・東欧諸国の社会主義体制の崩壊後、欧州評議会に加盟していた西欧諸国は東欧諸国の民主主義と地方自治の再建を精力的に支援しました。その結果として、

東欧諸国による西欧的価値理念の制度的受容、欧州評議会への加盟、ヨーロッパ地方自治憲章への加入が実現したのです。しかしながら、周知のように、これら東欧諸国が民主主義と地方自治への路線を一直線に進むことは容易ではありませんでした。極端な中央集権体制、独裁体制を復活させた国、これを志向して揺れ動く国が見られます。ヨーロッパ地方自治憲章を批准しながら違反を指摘される国も少なくありません。人権や民主主義、地方自治、法の支配といった価値理念は一朝一夕に移植することはできません。その定着には関係者の粘り強い根気と努力が必要です。欧州評議会の関係者、政治家や行政実務家に会って感じるのは、彼らが簡単には諦めないタフネスを持ち合わせていることです。彼らの奮闘に期待しつつ、今後もヨーロッパ地方自治憲章の行方を観察していきたいと思っています。



欧州評議会（フランス ストラスブール）

神奈川学習センター所属学生からの寄稿

神奈川学習センター所属学生の高橋昭善さんは、放送大学で自然の理解(当時)の分野の科目を学ばれた後、筑波大学大学院で修士を、東京海洋大学大学院で博士後期を修了し、同時に2007年、褐藻ホンダワラの形態研究で博士号を取得されました。今回、高橋さんからホンダワラ科の気胞内髄糸の発見に関する研究についてご寄稿いただきましたので掲載します。なお、高橋さんが2021年2月に発行された書籍『逗子・葉山の海藻物語 ー海藻は海からの贈り物ー』について、2021年度なつだより(通巻第87号)で紹介しています。

私の研究 ホンダワラ科の気胞(浮袋)

ーそのセレンディピティな物語ー

高橋昭善

この研究を進めるにあたり、放送大学で学んだこと、特に英語と生物関係(植物と菌の系統と進化、植物の生理、生態学概論、細胞生物学など)講座は、大変参考になりました。今でもこれらの教科書は、座右の書として常に参考にしています。

《研究の発端》

1997年、私は小学校教員を定年退職し、筑波大学大学院修士課程に進学した。趣味としていた三浦半島沿岸の海藻相を研究の目的として。

その年の7月、大潮の葉山芝崎海岸にて、研究のため、海藻の観察や採集をしていた。

一息入れようとして海岸の先端部の岩場に腰を下ろし、波穏やかな相模湾を眺めていた。そんな折、ふと何気なく手にしたのは、ホンダワラ科のヤツマタモクの気胞(浮袋)(図1)。空気他には何もないだろうとは思いつつ、「この中に何か入っているかな」と軽い気持ちで気胞の中心部を2つにわってみた。



図1 ヤツマタモク

の細い1本の糸らしきものを見つけた。「これ、何? ゴミ? 細胞の切れ端?」と。まだそのときは、軽い気持ちであった。ただそれ以後、この白い糸のことは、私の頭にずっと突き刺さっていた。

その年の秋、大学の海藻実習に参加した。その折、この事実を報告したが、当然のことながら、皆さん、げげんな顔をしていた。そうした中で一人の先生から、「気胞を縦断的にさいてみたらどうかな」という助言をいただいた。

そこで早速、剃刀で気胞をさいた。するとどうだろう。そこには気胞内の端から端にかけて、1本の白色糸が直線で結ばれているではないか(図2)。



図2 ヤツマタモクの気胞内部(スケール3mm)

それは、まさにセレンディピティ如きの、大きな驚きであった。直ちに先生に報告。すると先生も驚き、「すぐにペーパーにするように」との指示をいただいた。

《その事実》

ところが、いざ、わってみると、そこには白色

《その後の研究 1》

以後、ホンダワラに関する文献を、国内外から取り寄せ、先行研究有無の解読をした。その結果、気胞の白色系掲載の論文は皆無であり、この事実は初めての観察ということになった。

その後は、ヤツマタモクの白色系をマイクロームを用いて縦断、横断の凍結切片、パラフィンなどの切片をつくり、各種の顕微鏡や電子顕微鏡を駆使してその内部を詳細に観察した（図 3、4）。

図から白色系は、通導組織の師管、顆粒は、光合成による同化貯蔵物質のラミナラン*1 であると解した（図は電子顕微鏡による）。

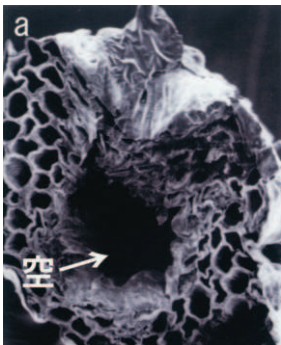


図 3 白色系の横断面

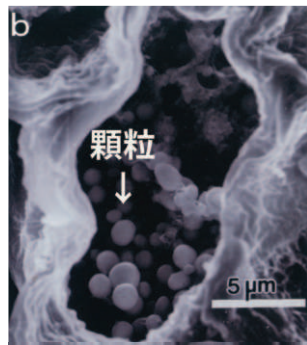


図 4 白色系の横断面内の拡大、顆粒が見られる

《その後の研究 2》

多くのホンダワラ類を試料として、ヤツマタモク以外のホンダワラ科藻類 40 余種について、白色系の存在を調査した。結果は、17 種に白色系の存在を確認した（図 5～7：その一部）。



図 5 ヒジキ



図 6 豪州産



図 7 ビンタン島産

《その後の研究 3》

次に白色系をもつ、アツバモクの気胞をパラフィン包埋法や樹脂包埋法を用いて連続切片をつく

り、その成り立ちを調べた（図 8）。

図から、髓層の集合化、凸形化、中空化、細胞剥離を経て白色系に成長していくことが読み取れた。

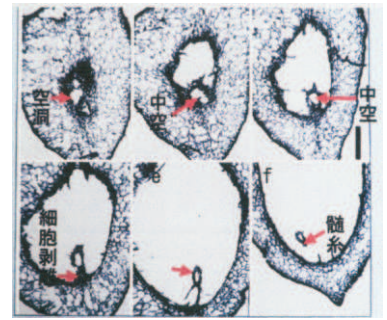


図 8 髓系の形成過程（アツバモク）
スケール:500um

* 白色系を仮に「髓系」と呼ぶことにした。

《その後の研究 4》

気胞内の気体の存在について、確認の意味でガスクロマトグラフィーを用いて調べた（表 1）。その結果、一酸化炭素の濃度が思いのほか高い。なお気胞は、夜間、呼吸をしていることが知られている。*2

表 1 気胞内の気体組成
(オオバモク *Sargassum ringgoldianum*)

		明所	暗所	空気
N ₂	(%)	83.46	85.11	78.80
O ₂	(%)	16.05	12.31	20.98
CO ₂	(ppm)	4,800	25,600	330
CO	(ppm)	21.9	15.5	0.1

《その後の研究 5》

髓系を持つ種（有髓系）から、ホンダワラ科の成り立ち（形態進化）への考察を行った。（割愛）

《気胞内髓系と命名》

白色系は、東京海洋大学教授、田中次郎先生によって「気胞内髓系（vesicle's medullary strand）」と名付けられた。

《おわりに》

これら観察の結果は、査読論文として植物研究誌に掲載された。ホンダワラ科藻類は、まだまだ知られていないことが多くある。「想像と創造」力をもって今後とも観察を続けていきたいものと考えている。

*1 西田 誠 1991. 植物と菌の系統と進化(改訂版). 放送大学教育振興会.

*2 殖田 三郎他. 1975. 水産植物学. 恒星社厚生閣.
文献: A.R.O. チャプマン. 千原 光雄 訳. 1981. 海藻の生物学. 共立科学ブックス. 共立出版.

令和4年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧

神奈川学習センターのゼミは、所長、客員教員が主催する勉強会です。実施方法は、①「学習センターでの対面式」、②「Web 会議システム等オンライン」、③「①と②の併用式」があります。①の**学習センターでの対面式の場合**、本センターの教室を使用してのゼミは現在**教員を含めて10名以下**としております。ゼミの開講状況、実施方法については、**教員までご確認ください。**

●神奈川学習センター客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日	連絡先
飯田 深雪 2021 年度より募集開始	世界の多様性を学びながら育む英語コミュニケーション能力	英米児童文学を読みます。また、異文化についての読み物も読み、ディスカッションや英語での会話も行います。	毎月第2、第4土曜日 10:30～12:00 まで	iidamcat9@gmail.com
植村 博恭	グローバル時代の社会と経済政策：生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思えます。 日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	毎月2回 金曜日 または 土曜日	huemura@symphony.plala.or.jp
大谷 英雄 2021 年度より募集開始	化学災害を知る	化学産業あるいは化学物質において発生する事故を防止し、災害を防ぐための一つの方法として過去に起こった事故について分析・検討し、その再発防止あるいは類似の事故の発生を防止するための情報を得ることが有益であるとされている。このゼミナールでは、過去の事故について一緒に考えてみたいと思う。	毎月第3火曜日 学生との調整により変更もあり	ohtani-hideo-hc@outlook.com
間嶋 隆一 新規開講	三浦半島の地層と化石を探る	三浦半島の地層と化石について研究紹介を行い、論文の紹介など行う。関連する地層の露頭や化石産地を訪れ、データの採取と解析を行う。 野外での活動は、城ヶ島、逗子から葉山の海岸、横須賀市浦郷町貝山緑地、横浜市栄区瀬上市民の森で行う。	講義室での毎月第1日曜日(予定) 野外での活動4回(左記参照)	majima-ryuichi-ym@ynu.ac.jp

●元客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催日	連絡先
上川 孝夫	上川ゼミ	経済を学ぶゼミです。金融を中心に、日本や世界の経済、経済史や経済思想など、幅広いテーマを取り上げます。コロナウイルスの感染拡大が続く場合、Zoom を活用したオンライン・ゼミの形で実施します。	毎月第3土曜日	kamikawa@ynu.ac.jp
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール	毎回2.5時間(休憩10分)の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行なう。進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。	原則毎月第2または第3土曜日	takahak18@gmail.com
杉田 正樹	哲学ゼミ	哲学カフェをやります。身近な問題をその場でお互いに出し合い、それについて話し合います。特別な準備や知識は不要です。	原則毎月第3土曜日	msugita@kanto-gakuin.ac.jp
茂木 一衛	茂木ゼミ	ヨーロッパの芸術的な音楽を中心に、表現や鑑賞などの活動を通して、音楽の楽しみ方や味わい方を学びます。 コロナウイルス蔓延で所内活動を控えるべき場合などはオンラインで行います。	原則として金曜日に月2回	kmoteki@nifty.com

卒業研究の履修手続きについて

卒業研究とは

卒業研究は、全科履修生の選択科目です（必修ではありません）。卒業研究を履修するためには、履修を希望する前年度に、卒業研究申請書を提出し、審査により履修が認められることが必要です。

卒業研究の履修は、指導教員の指導の下で研究を進め、卒業研究報告書をまとめます。卒業研究の単位は、卒業研究報告書および面接審査に合格することにより、所属するコースの専門科目として6単位（放送授業として3単位、面接授業として3単位）認定されます。

履修申請条件

申請年度（履修開始前年度）の4月1日の時点で、

- ① 全科履修生として休学期間・停学期間を除いて2年（2年次編入学者にあたっては1年）以上在学していること（3年次編入学者は2年以上在学したものとみなします）。
- ② 62単位以上習得していること（入学時又は編入学時に認定された既修得単位数を含みます）。

※ 以下の特例者は、申請学期末（2022年第1学期末）に条件を満たす見込みで申請することができます。

特例者 ……2020年度第2学期第1年次入学者、2021年度第2学期第2年次編入学者

2023年度履修の申請書提出期限

2022年8月12日（金）～8月18日（木） 大学本部必着

※ 詳しくは、学習センターで配布している「卒業研究履修の手引」をご確認ください。

K-サポートより

学生の皆さま、Web単位認定試験の受験おつかれ様でした。ほっとされると共に第1学期への反省や、第2学期の学習や学生生活への期待も抱かれていることと思います。

K-サポートは、3つのチームが第2学期の活動再開を目指して準備を開始しました。学習（各科目の内容ではなく、学習への取り組み方）に関する相談を受ける「学習相談チーム」、地域と学習センターとの連携を図るためウォーキングなどを企画運営する「地域連携チーム」、パソコン操作の苦手意識を持つ学生向けに基本的な操作の習熟の支援をする「パソコンサポートチーム」です。

学生や卒業生から構成されるK-サポートメンバーは、皆さまと同じ学生（経験者）の立場で、2020年度以降の学習環境の変化に対応した活動内容を検討中です。

企画が具体化しましたら、学習センターウェブサイトや本誌上でご案内する予定です。

関心をお持ちの方は、学習センターのトップページの「学習センターからのお知らせ」や「神奈川学習センターだより」などを時々チェックしてください（新型コロナの感染状況により活動の延期や中止の可能性があることをお含みおきください）。

皆さまのお申込みとご参加をお待ちしております。（K-サポート 事務局）

学生サークルからのお知らせ

※サークルの活動内容や加入等に関するお問い合わせは、下記の各サークルの連絡先にお問い合わせ下さい。神奈川学習センターではお答えすることができません。

現在、学習センターの利用制限等により、平常時と異なった活動になっています。現在の活動と平常時の活動が記載されていますので、ご注意ください。

○神奈川放友会

◆1985年神奈川学習センター開設と同時に創立。「共に学び、人間的交流を深め、奉仕によって社会とつながる」ことを理念として活動。会員109名

◆22年度活動予定

- 10月 秋季例会・新入生歓迎会
- 11月 PC勉強会、1日研修「広重江戸百景を歩く」
- 12月 文楽鑑賞、忘年会
- 2月 冬季例会
- 3月 花見・卒業祝賀会
- 4月 鎌倉建長寺座禅会

◆ホームページ:<http://kanagawa-hoyukai.jp/>

◆お問い合わせ:真野憲助mano.ken@nifty.com

○韓国語同好会

★目的 韓国語の日常会話を習得し、韓国放送通信大学校日本学科との日韓文化交流会を通して日韓相互の生活、歴史、文化への学びを深めることを目的としています。

★定例会 2回/月 ①第1土曜日、大岡地区センター 9:30~12:00 ②第3土曜日、自宅 ZOOM(リモート) 10:00~12:00

★講師 姜貞福(강정복カンジョンボク)先生

★ZOOM 親睦会 第3土曜日 11:00~12:00

会員に限らず有志でお互いの親睦と国際理解、文化交流を図ることが目的です。

★問合せ 神奈川サークル協議会ホームページ。

<https://kcc-ouj.net/dantai/hanguo/> メールフォームへ 連絡先:☎ 090-5797-9418(村田)

○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、ひと月に1回、土曜または日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画中。

★会費: ¥500(1年間)

★ホームページ… <http://shikaku.yumesora.net>

★お問い合わせ…080-5546-7913(はこざき)

○人間学研究会

★「目的:人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る」 会員 67名(男性 40 女性 27)

*月例会:卒業研究・旅行経験等のテーマで発表

8月 6日 13:00 会員情報交換他
(リモート方式: ZOOM 利用)

9月 10日 12:30 会員発表
(大岡地区センター会議室、10月同じ)

★会誌「せせらぎ」33号を発行

★ウォーキング:鎌倉他散策

★お問い合わせ :大和田克美

ooowada-katsumi@u01.gate01.com

○うえるかむ Kanagawa

私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

*例会は原則、毎月第2、第4水曜日。現在、Zoomを利用したオンライン開催

*外国人講師の英会話レッスン(10:00~11:30)
(参加費有料、初中級・上級の2クラスに分かれ、各45分)

*Group Study(13:30~15:30)

(入門・初級・中級・上級の4クラスに分かれ学生同士で学ぶ)

*10月以降状況によりオンライン・対面併用検討中

*年会費:現在は無料(通常は年1,000円)

*ホームページ

<https://welcome-kanagawa.jimdofree.com>

*問い合わせ

金子 響(e-mail:kaneko-toyomu@outlook.jp)

○放たかながわレク・サークル

★サークル活動:放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」

★例会:2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)

★ウォーキング:2ヶ月に1回、「日光街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

★問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail bunsima829@gmail.com

○ダンスサークル (社交ダンス)

学習センターの方針によりコロナ禍での学内活動は休止中。不定期ですが使用可能な学外施設で練習しLINE等で連絡、近況報告等。

ダンスはスポーツ！人生 100 年時代に向けて健康増進、素敵な姿勢、ストレス解消に是非一緒に踊りましょう。未経験者大歓迎！

- ★神奈川学習センター第7講義室
- ★毎週火曜 14:00～16:00(第1,第3週は自主練習)
- ★会費 1500 円/月、年会費 1000 円
- ★ダンスパーティーで踊れるレベルへ練習(モダン、ラテン)
- ★連絡先 中村健 tarumakan0904n@gmail.com

○スペイン語研究会

★目的:西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。★活動:月 2 回(第1・第3木曜日)。★会費:月 1,000 円。★内容:ペルー人女性講師による日常会話習得、会員・ゲストスピーカーによる西語圏研究発表・講演。★その他:反省会等。★学習センター閉所中は、大岡・南地区センター利用。

- ★連絡先:会長・肥後照雄・メールアドレス:
1210271224@campus.ouj.ac.jp

○中国語学習会

日常会話の習得を目指して、中国人の先生と楽しく学びます。コロナ蔓延中は ZOOM で、第2・4日曜日の午前11時から[発展クラス]と、13時30分から[基礎クラス]の2コース。どちらも参加できます。

初めての方も、それなりの方も「歓迎光臨」。詳細は、下記までお問合わせください。

- elcondor@ra2.so-net.ne.jp :近藤または、
- tomomama4213@docomo.ne.jp :細矢まで。

○神奈川合唱団

- ★合唱未経験者歓迎
- ★合唱を愛好する皆さんと一緒に音楽を通して学生生活をエンジョイするサークルです。現在 30 有余名の学生が合唱を楽しんでおります。
- ★2021 年度は、チャリティ・コンサート(神奈川公会堂)で<アニーローリー>、<心の瞳>等を歌いました。

★指導は、発声・歌唱を清水一成先生(プロのオペラ歌手)

ピアノ伴奏を新井ゆう子先生のご指導で練習に励んでおります。

☆場所:大岡地区センター 音楽室 2階
(放送大学神奈川 SC の斜め前のビル)

☆練習日:毎月 第2・4水曜日 18:30～20:30
☆連絡先:nobukishi0429@gmail.com

○歩・歩の会 (地球研)

目的:地球科学ゼミ(有馬ゼミ)を発展的解消し、結成されたサークルで、地球科学をベースに自然を学び「人新世(Anthropocene)」における地球環境危機について考え、SDGs に寄与していきたい。

活動:毎月一回程度

活動場所:三浦半島海岸、伊豆大島、丹沢山地、伊豆東部単成火山群の地質、地層の観察、各地の Geo Site 行脚。

☆ご興味のある方はご連絡ください。(代表:吉岡・中澤)

e-mail earth.hoho.kanagawa@gmail.com

神奈川同窓会だより

第9回ミニサロン(Zoom 利用のリモート開催)

8月20日(土)10:00～12:00

演題:「特定行為修了看護師による訪問看護師への影響」

講師:小笠原 郁恵さん

第10回ミニサロン(Zoom 利用のリモート開催)

10月15日(土)10:00～12:00(予定)

演題:「古典芸能における道行の考察」

講師:木下 義則さん

同窓会に対するお問合せ info@hatoh.net

OUJ神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、筈崎、
三国(以上、K-サポート機関紙編集チーム)
垣谷(K-サポート事務局)
中ノ園(学習センター事務局)

神奈川学習センターからのお知らせ

夏季臨時閉所日のお知らせ

神奈川学習センターでは、8月の以下の日程が閉所日となります。

閉所日については、学習センター利用の手引き、もしくは神奈川学習センターウェブサイトから「センタースケジュール」からも確認することができます。

【8月の閉所日】

8月1日（月）、8日（月）、11日（木）～16日（火）、22日（月）、29日（月）

2022年度第1学期単位認定試験の成績通知について

第1学期の単位認定試験の成績は、8月下旬に郵送される「成績通知書」によって通知します。また、システム WAKABA「教務情報 → 履修成績照会」でも成績を確認することができます。

2022年度第2学期科目登録のお知らせ

2022年度第2学期に履修する授業科目は、1学期中に科目登録する必要があります。

システム WAKABA での入力、または「科目登録申請票」の郵送により、申請期限内に登録をお願いします（詳細は学生生活の葉 P58～63 を参照）。

《科目登録申請要項送付時期》……2022年7月中旬

《システム WAKABA での申請》……2022年8月15日（月）9:00～8月31日（水）24:00まで

《郵送での申請》……2022年8月15日（月）～8月30日（火）（私書箱必着）

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」などの関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、学習センターではなく**大学本部**（043-276-5111）にご連絡下さい。

神奈川学習センター利用時のお願い

神奈川学習センターご利用の際は、①入所時の**学生証の提示**、②入所時の**検温**、③入所時の**手指の消毒**、④**常時不織布マスク着用**、にご協力ください。

2022年度第2学期（10月入学）入学生 ただいま出願受付中！

ご家族やご友人で入学を検討されている方や、放送大学に興味があるという方がいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

募集学生 教養学部（全科履修生・選科履修生・科目履修生） 大学院（修士選科生・修士科目生）

募集期間 第1回 2022年6月10日（金）～8月31日（水）

第2回 2022年9月1日（木）～9月13日（火）

パンフレットや募集要項は、放送大学ウェブサイトから無料にてご請求いただけます。

資料請求先 放送大学「資料請求」 <https://www.ouj.ac.jp/seikyu/>

神奈川学習センター TEL: 045-710-1910